NARA PREFECTURE 奈良県

NaraWorkingStyleBook

働き方図鑑

発行：奈良県産業部 人材・雇用政策課

〒630-8501 奈良市登大路町30
TEL：0742-27-8828
FAX：0742-27-2319

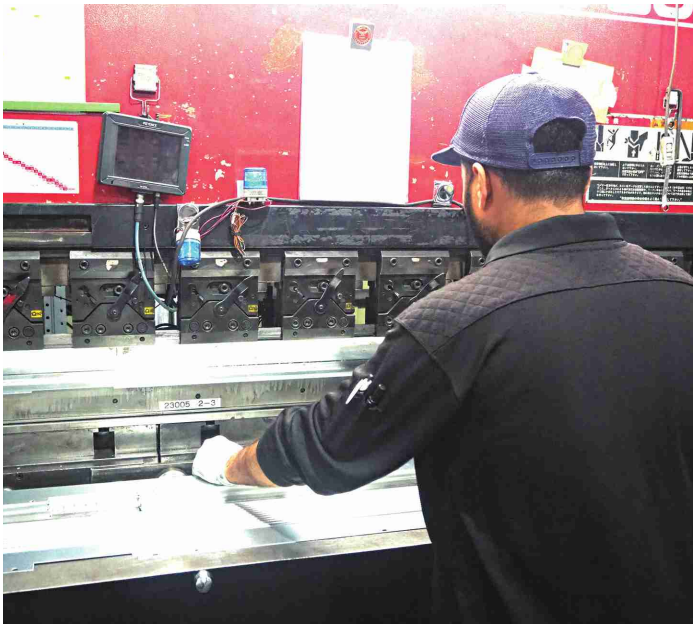
令和8年
08

contents

社員・シャインな職場訪問記

働きやすい職場づくりに取り組む企業等を紹介します！

➡ 2～3ページ



奈良で働く・暮らす 移住体験記

仕事も生活も奈良で実現
移住者が語る理想の働き方

➡ 4ページ

ベトナム・ホーチミン市工科大学生インターンシップの受入れを通じて

➡ 5ページ

職場のお悩み、ご相談ください

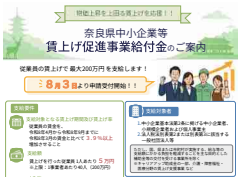
労働者と事業主のトラブル解決を支援。10月は休日・夜間も無料相談会を実施します。

➡ 6ページ

賃上げ促進事業給付金のご案内

支給要件を満たした県内企業に給付金を支給します。

➡ 7ページ



奈良県主催 e ラーニング

県内企業にお勤めの方を対象とした、e ラーニング講座を開催します。

➡ 8ページ

「働き方図鑑」のバックナンバーから最新の情報までいつでもまとめて閲覧できます。

https://www.pref.nara.jp/67097.htm

社訓である「ものづくりは人づくり夢づくり」を実現し、有言実行の大賞受賞

令和７年度 奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業（大賞）

株式会社M.T.C
代表取締役　森　久次さん
営業部部長　中西　真紀さん

社員が働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる企業として、令和7年度大賞を受賞されました。「働きやすい職場づくり」では、具体的にどのような取組をされていますか？

当社では、高校生の採用を続けています。そのため新入社員研修やOJT（職業訓練）にも力を入れていて、社訓である「ものづくりは人づくり夢づくり」に基づき、技術の継承に取り組んできました。毎年新卒採用を続けられている理由は、先輩社員が新人を丁寧に育てる文化にあります。職人の世界にありがちな「技術を教えない」という雰囲気がなく、自然と教え合う環境ができています。同時に最新機器の導入や、DXの推進にも取り組み、若者にも「働きがいのある、選ばれる会社」を目指しています。技術を「見える化」し職人の勘や経験だけに頼らず、加工条件やノウハウを数値化・マニュアル化・データ化することで、新人でも一定品質の仕事ができるようにしています。また現場の状況把握や商品管理など、各部門でDXによる業務改善を行っています。導入については、詳しい社員や、支援機関など多くの人の協力によって実現しました。その導入した新しいシステムや機械を社員全員で共有し、積極的に運営してくれたことが大きな成功要因でした。

その他、働きがいにつながる取組はございますか？

キャリアアップを支援する評価システムを導入し、働きがいを大切にしています。外国人社員も多く働いてくれていますが、大切な仲間であり、日本で安心して働ける環境づくりに力を入れています。喜ばしいことに、この評価システムにより、本人の能力と頑張りで、初めて外国人の役職者を任命することができました。

職場づくりで大切なのは制度だけではなく挨拶・思いやり・信頼関係・チームワークのある「企業風土」です。会社全体に「まずやってみよう」という文化があることが、「働きがいのある職場」を後押ししています。

働きやすい職場づくりの推進の結果、どのような成果が出ていますか？

仕事においても採用においても、加工技術や設備だけでは選ばれにくい時代になっています。その中でも成長していく過程で、奈良県内初のDX認定事業者・パートナーシップ構築大賞・地域未来牽引企業など各認定制度にも挑戦してきました。製造業は顧客からの受注に合わせて納期に偏りがあり、残業をせざるをえないこともあり、認定制度に向いていない面もありますが、積極的に挑戦した取組の結果、評価をいただき、会社の「信用」を積み重ね企業の知名度向上・新規取引・採用力向上につながっています。特に高校生の就職では、本人だけでなく保護者も会社選びに参加されます。「県から評価されている会社」という安心感は非常に大きく、会社のブランド力向上につながっています。

他には採用時や入社後に働き方を本人が選択できる制度を導入しています。完全週休２日や残業ありなしなど、ライフスタイルに合わせた働き方を選択できることで、人材確保や働く場としての満足度につながっています。

今後の展望・ビジョンをお聞かせ下さい。

これまで行政や支援機関とも連携し、信頼関係を築くことで、新たな情報の入手につながってきました。補助金なども積極的に活用しながらご支援いただき、DX導入や認証制度に取り組んできました。この度は大賞をいただくことができましたが、より働きやすい職場づくりに努め、地域産業の発展に貢献したいと考えています。

※令和６年12月号、令和７年12月号で過去のインタビュー記事をお読みいただけます

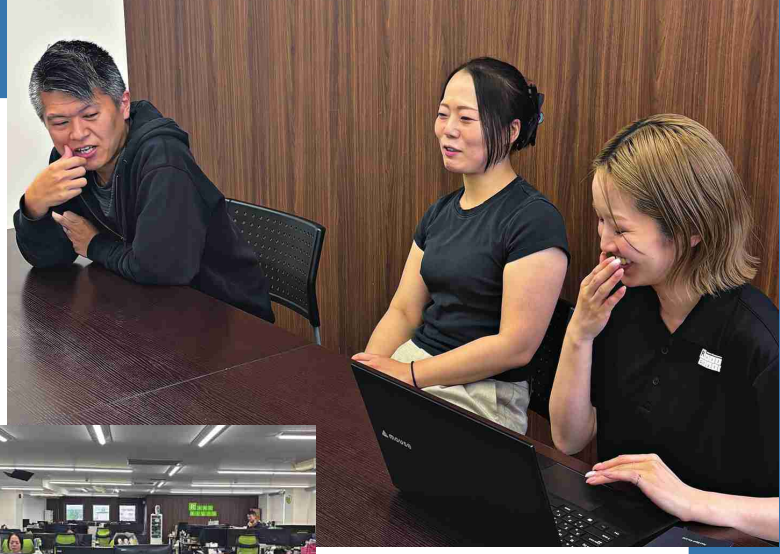
法人 Data

株式会社M.T.C

奈良県大和高田市に本社を置く金属プレス加工・板金加工の専門メーカーで、1968年創業の老舗企業です。試作・小ロット・量産まで幅広く対応され、精密板金から厚板プレス、溶接、組立までを社内一貫体制で行う点が最大の特徴です。提案力と一貫生産体制で、住設・建築・家具など幅広い部品を高品質・短納期で提供する企業です。地域未来牽引企業認定、奈良県労働基準協会シルバー顕彰状など安全・品質・地域貢献で多数の評価を受けています。

所在地：〒635-0076
奈良県大和高田市大字大谷8番地1（本社）
従業員数：49名（2026年3月現在）
代表取締役：森　久次
TEL：0745-22-1410
URL：https://mtc-nara.co.jp

制度が先にあるのではなく、「社員同士が支え合う文化」その文化を制度が後押ししています



令和７年度奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業
（仕事と家庭の両立推進部門　受賞）

株式会社Real Style
管理部人事総務課　北村　友莉香さん
HP制作・デザイナー　中尾　ゆかりさん
商品開発・プロモーション　南浦　昌也さん

文中敬称略

奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業に取り組まれるきっかけを教えてください。

北村：当社では、「人々の心や身体の健康づくりに貢献する」ことを経営理念とし、個人の成長や幸福感を大切にしています。その企業風土の中、働き方についての要望があると、その都度、よりよい職場づくりに取り組んできました。自然に働き方を選択し、できた制度を利用し、社員同士が支え合う文化が根付いています。働きやすさに関する認定制度については、人事総務として入社してから、あらためて「非常に働きやすい会社」と実感し、自社の制度や取組が、奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業に合致するのではないかと思い応募しました。

くるみん認定も受けておられますが、中でも高い基準で達成しているものはなんでしょうか？

北村：育休は100%取得していただいています。有給もほぼ100%です。それも認定のために勧めているわけではなく、自然と取得していただいています。

南浦：私も初めて育休制度を利用しましたが、実際に取得してみて、周囲が自然にフォローする文化があり、２か月間安心して休めました。2025年には、育休取得者の業務を担う社員に手当支給制度ができ、労働負担にも配慮していただいているので、以前は同僚に自分の業務を過度に負担させているのではないかという懸念も少しありましたが、その懸念も軽減されています。

中尾：入社当初は、制度としてはまだ確立していないものもありましたが、会社に相談して制度としても認めていただき、育児休暇を子ども２人にそれぞれ１年ずつ利用させていただきました。休暇中に会社から仕事の連絡もなく、安心して育児に専念できました。

他には具体的にどのような制度や取組で「仕事と家庭の両立」を推進されているのでしょうか？

北村：残業削減への取組もしています。業務のDX化やシステム導入により業務効率化を進めていて、PCログ管理などで長時間労働を防止するなど、定時退社を推進しています。理由を問わない週１回のリモート出勤を可能にする制度も設けています。有給を２時間単位で認めていて、ライフスタイルや生活リズムに合わせた働き方ができるようにする制度もあります。またフルタイムで働けない方に短時間正社員勤務制度を一部導入しています。

中尾：特に子育てでは子どもの急な病気や学校行事などがあり、２時間単位での有給はとてもありがたいです。

南浦：「残業するのが当たり前」という風土はなくなって、終業と同時にみんな、さっと帰るようになりましたね。制度としていろいろな選択肢があって、利用しやすい雰囲気もあり働きやすいです。

「仕事と家庭の両立」を推進していく中で、社員の反応はいかがでしたか？

北村：もともとの企業風土のおかげで、スムーズに導入できています。社員の声を聞きながら必要な制度を自然に整備してきた感じです。定時退社・残業時間削減については、これまでの慣れている仕事の仕方から不安視する声もありましたが、所属課単位での上司との１on１面談や半年ごとの人事評価のタイミングでの面接などを行うなかで、すっかり定着しました。その他の課題についても人事総務に気軽に相談していただいていて、形式的な制度運営ではなく、柔軟に対応しています。

中尾・南浦：それぞれの課においても、困りごとでも日常会話の中で相談しやすい風通しの良い職場です。

今、課題に感じられていることや今後についてどのような展望やビジョンを描いていらっしゃいますか？

北村：本社勤務と異なり、施設管理やスクールなどの店舗現場では、お客様対応のサービス業の面がありますので、お客様に合わせて、残業をしていただくことなど制度運用が本社ほど柔軟ではないことです。またありがたいことに社歴が長い方が多いのですが、若年者採用、さらに新しい認定取得にも取り組んでいきたいです。

働きやすい企業文化を維持しながら、全社へさらに働きやすい職場づくりを浸透させていくことが今後の目標です。

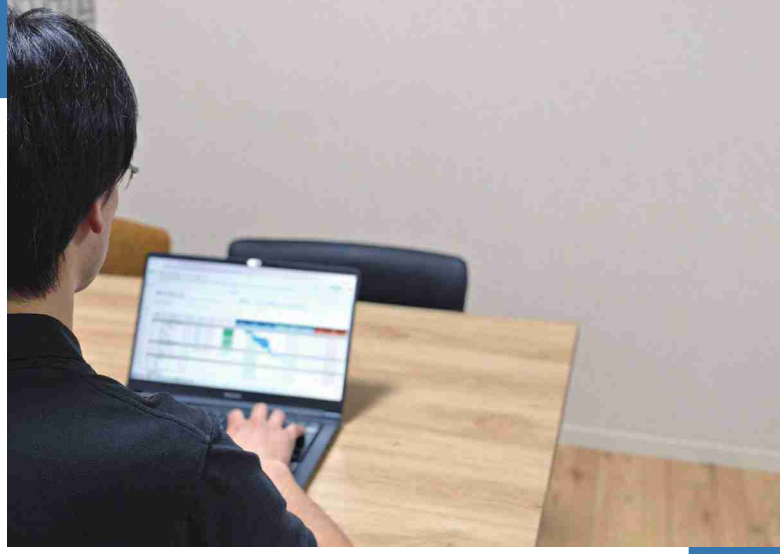
法人 Data

株式会社Real Style

株式会社Real Styleは、2005年に設立。主な事業としてニュートリション事業では、プロテインブランド「be LEGEND」を中心に、プロテインパウダーや女性向けサプリメントなどの健康食品を企画・販売。スクール・スポーツ施設運営事業として、子ども向けテニススクールやスポーツクラブの運営、自治体から受託した公共スポーツ施設や文化施設の指定管理事業を展開。そのほか、スポーツアパレルの企画・製造・販売など、スポーツ・健康分野を中心とした幅広い事業を展開し、人々の健康づくりと地域社会への貢献を目指しています。

所在地：〒635-0086
奈良県大和高田市南本町11-11
大和高田シティプラザ4F
従業員数：85名（2026年6月現在）
代表取締役：鍵谷　健
TEL：0745-52-2544
URL：https://real-style.co.jp

奈良へ移住して うぐいすの鳴き声に気づき 広い空を感じています



東京都出身の勝呂さんは、パートナーの出身地である奈良への移住を検討し、東京のふるさと回帰支援センターへ相談されたのち、奈良県へ移住され、奈良しごとｉセンターの就業支援を活用されました。

東京都出身　勝呂　幸雅さん

奈良への転職を検討された理由についてお聞かせください。

転職前は、システムエンジニアとして働いていましたが、働き方に課題を感じていました。

転職や新しい生活をするにあたり、子どもが小さく「どのような働き方が自分や家族にとって最適なのか」を改めて考えました。その際、自然の多いところで生活したいと思い、奈良への移住を決めました。転職については、異業種への転職、特に農家への転身、妻の実家が営む鍼灸院で働くことなど、さまざまな選択肢を検討しました。

現在のお仕事についてお聞かせください。

令和８年１月に奈良へ移住した後、本格的に転職活動を開始しました。当初は、奈良県内での就職を目指しましたが、条件にあった仕事に出会えず、大阪方面での就職も視野に入れましたが、通勤に片道１時間半以上かかるケースも多く、子育てとの両立を考えると大きな負担になることが分かりました。そのようななかで、知人の紹介をきっかけに、現在勤めている動画編集会社と出会い、在宅勤務という働き方を選択できました。現在は、YouTubeで配信される動画編集やテロップ確認などを担当しています。大学時代に映像制作を学んでいた経験や番組制作会社で働いていた経験も活かせる仕事であり、子どもとの時間を確保しながら働ける理想的な環境となっています。

奈良に移住してみていかがですか？

住まいは、妻の実家に近く、車がなくても生活できるエリアを選択しました。自然や公園があり、駅や商業施設へのアクセスが良く、自身の両親が暮らす東京への帰省もしやすいことが決め手となりました。実際に暮らしてみると、鳥のさえずりが聞こえる自然環境や広い空、ゆったりとした暮らしに大きな魅力を感じています。

ふるさと回帰支援センターをお知りになったのは？

父親が移住・転職を考えていた時に、ふるさと回帰支援センターのことを話していたのを覚えていて、今回、自分も移住・転職を考えた時に、相談しようと思い利用しました。

「ふるさと回帰支援センター」や「奈良しごとｉセンター」を実際に利用されてサポートはいかがでしたか？

民間の転職サイトより、地元の仕事に詳しい、地域に密着したところに相談しようと思いました。ふるさと回帰支援センターには、奈良のことはあまり分からない状態で相談に伺ったのですが、奈良県の市町村の地域的な特徴や暮らし・子育て環境、働き方まで含めて相談できました。奈良しごとｉセンターへの引継ぎもスムーズで、就業支援については、求人紹介だけではなく、企業とのマッチングや地域事情に詳しい担当者から具体的なアドバイスを受けられたことで、安心して移住・転職活動を進めることができました。それぞれの選択肢についてメリット・デメリットや課題を整理し、企業見学の調整なども行いながら、最も適した働き方を一緒に考えたうえで、何件も紹介していただき、とても感謝しています。

今後についての目標などはいかがですか？

今後は、現在の会社で動画編集のスキルをさらに高めていきたいです。将来的には、より自然豊かな地域で家庭菜園にも挑戦してみたいという夢も持っています。家族で京都や奈良の観光地や近くの遊園地に行くのも楽しみです。

家族との時間を大切にしながら、自分らしく働ける環境に出会えたことが何より良かったです。奈良への移住は、仕事だけでなく、暮らし方そのものを見つめ直す大きな転機となりました。

機関 Data

奈良しごとｉセンター（移住就労相談窓口）

奈良しごとｉセンターに在籍する就労支援コーディネーターが、奈良県へ移住し奈良県で働きたい方のためのしごと相談と職業の紹介を行います。
また、無料就職支援サイト「ジョブならnet」では、奈良で働きたい人と県内企業とのマッチング支援をしています。

所在地：〒630-8325
奈良県奈良市西木辻町93-6　エルトピア奈良1階
TEL：0742-23-5729

ジョブならnet

移住HP

ベトナム大学生インターン招へい事業を活用し、雇用の幅を広げる

「人を育てることは会社の成長につながる」という理念を掲げ、人材育成を重視しています。

株式会社吉川電機製作所
代表取締役　和田　拓也さん

ベトナムの大学生を受け入れた経緯と動機をお聞かせ下さい。

縁があって４月に初めてベトナム人の女性を採用したことがきっかけで、外国人の雇用が身近な存在となりました。管理職候補を探していたタイミングで知人から紹介を受け、奈良県のベトナム大学生インターン招へい事業を知り、制度の説明会に参加しました。その制度を他社でも活用されていることを知り、自社でも受け入れを決めました。もう少しで１か月となります。

どのような内容のインターンシップですか？

まず日本の働き方や製造業の基礎知識、品質管理、５Ｓなどを学習。１～２週間目に電子部門で電子部品の取り扱いやはんだ付けを学び、実際の製品製作を体験。

３週間目には制御盤製作の工程や製品の流れを学び、協力会社で金属加工の現場も見学。４週間目には、ちょうど東京で開催される展示会に出展しますので、同行してもらい展示会運営や顧客対応を体験。最終段階では、再びものづくりを経験した後、本人が希望していた設計業務に取り組み、インターンシップを締めくくる予定です。

初めての受け入れのため、本人と相談しながら仕事内容を決定していく予定ですが、設計補助や図面作成など専門的な業務にも携わってもらえると思います。全体として、製造現場の基礎から設計業務まで幅広く経験できる実践的なプログラムとなっています。

インターンシップを受け入れられて、印象はいかがですか？

非常に真面目で意欲も高いです。日本文化や奈良への関心が強く、面接時から奈良や鹿について積極的に質問してくれました。また明るく社交的で、奈良公園では自ら外国人観光客に英語で話しかけるなど、コミュニケーション能力も高いです。日本のアニメや漫画、日本文化への憧れに加え、日本の技術を学びたいという思いから来日を希望されたようです。

半導体や電子分野では中国、台湾、インドなどの成長が著しく、日本の優位性は徐々に薄れています。そのような状況でも、日本を選んで来てくれたことは、非常に貴重だと感じていて、彼から学ぶことも多くあります。

外国人だからという文化的な問題はほとんど感じていません。むしろ重要なのは受け入れる企業側の姿勢や教育体制だと思います。

社員の反応や、会社の雰囲気はいかがですか？

初めての受け入れでしたので、当初は、言葉の問題で意思疎通ができるかどうかなど、戸惑う声もありました。しかし今では、彼の明るさや前向きな姿勢が職場全体に良い影響を与えています。仕事のやり方を少しでも教えてあげたいという気持ちが、社員同士の会話や助け合いにつながり、職場の雰囲気がより良くなりました。読み書きはまだ難しいので、日本語の習得支援として、漢字学習を行うなどサポートも実施しています。

今の課題や今後の展望をお聞かせください。

ものづくりには興味があっても、人や工程を管理する仕事を敬遠する傾向があります。業界経験者にこだわらず、生産管理や工程管理などのマネジメント能力を持つ人材の採用を進めています。

また、今後ますます電子機器・産業機器向けの設計・開発分野における人材の確保は、難しくなると考えています。外国人材の雇用は、その課題を解決する有力な選択肢の一つだと思います。

その他にも、有給取得や柔軟な勤務時間など、多様な働き方に対応できる制度づくりを進めていて、社員がそれぞれの事情に合わせて働ける職場づくりを推進しています。

法人 Data

吉川電機製作所

1964年に設立。電子機器・産業機器向けの設計・製造を行うものづくり企業です。電子基板実装と空気圧制御装置（エアパネル）の設計・製造を主力事業としています。電子と機械の両分野を手掛ける技術力が強み。電子基板の設計から実装、組立、検査まで一貫対応されています。空気圧制御盤は国内でも対応企業が少ない分野で、全国のメーカーへ製品を供給しています。

所在地：〒636-0343
奈良県磯城郡田原本町秦庄105番地
従業員数：30名（2026年7月現在）
代表取締役：和田　拓也
TEL：0744-33-2705
URL：https://yoshikawa-electric.co.jp

柔軟で働きやすい職場づくりを推進する企業を対象に、働き方改革の専門家を派遣します！

「社員・シャイン職場づくり推進企業」登録推進事業では、県内中小企業等へニーズに合った専門家を派遣し、課題解決の支援を行います。社員・シャイン職場づくり推進企業に登録済みの企業には、さらに働きやすい職場づくりを目指し、未登録の企業には社員・シャイン職場づくり推進企業に登録できるよう支援いたします。
（費用無料　専門家派遣は１社あたり５回程度）

〇問い合わせ先
奈良県産業部人材・雇用政策課　働き方改革推進係
TEL 0742-27-8828

詳しくは奈良県ホームページを
ご覧ください。
https://www.pref.nara.lg.jp/n102/4090.html

従業員の奨学金返還支援を行う県内中小企業への助成のご案内

対象従業員への奨学金返還支援を行う県内企業の負担額の一部を補助（補助率1/2、上限額500万円）します。

〇補助対象候補者要件（企業）
- 県内中小企業であること
- 令和10年度に新規学卒者または既卒者の採用を予定していること
- 奨学金返還支援金の支給方法等について、就業規則又は賃金規程等の文書で明確に定めていること　など

〇支援対象従業員要件
- 大学等を卒業し、令和10年度に入社する35歳未満の方
- 日本学生支援機構の奨学金（第一種・第二種）を貸与されていること
- 正社員として採用されていること　など

〇募集期限　令和９年３月25日（木）
〇問い合わせ先　奈良県産業部人材･雇用政策課
人材確保推進係　TEL 0742-27-8812

詳しくは奈良県ホームページを
ご覧ください。
https://www.pref.nara.lg.jp/n102/58276.html

職場のお悩み、ご相談ください！

労働委員会では、個々の労働者と事業主の間で起きたトラブル（個別労働関係紛争）について、公正・中立な立場で解決に向けた支援活動を行っています。１０月は「個別労働関係紛争処理制度周知月間」として、休日・夜間の労働相談会を開催します。

休日相談会
１０月４日(日)
１３時３０分～１５時３０分
奈良県産業会館
（大和高田市幸町２－３３）

夜間相談会
１０月８日(木)
１８時３０分～２０時３０分
奈良県庁
（奈良市登大路町３０）

概　要：弁護士、労働組合役員、企業役員等が三者一組となり、豊富な経験をもとに、解雇や賃金問題、パワハラなどの労働に関する相談（募集・採用などの相談は対象外）に応じます。
相談無料、事前予約制・秘密厳守なので、ぜひ安心してご相談ください！
時間は一人３０分程度です。
対　象：奈良県在住又は在勤の労働者
奈良県内に事業所のある使用者（事業主）
※労働委員会では、毎月、労働相談会を開催しています。
詳しくはＨＰをご確認ください。

〇問い合わせ先　奈良県労働委員会事務局
〒630-8113 奈良市法蓮町 757　奈良総合庁舎２階
TEL 0742-20-4431

労働相談会は、事前予約制です。
右記ＨＰからお申し込みください。
https://www.pref.nara.lg.jp/n176/p032006.html

物価上昇を上回る賃上げを応援！！

奈良県中小企業等
賃上げ促進事業給付金のご案内

従業員の賃上げで 最大200万円 を支給します！

8月3日より申請受付開始！！

支給要件

支給対象となる賃上げ期間及び賃上げ率

従業員の賃金を、
令和8年4月から令和8年9月までに
令和8年3月の賃金と比べて **3.9%以上**
増加させること

支給額

賃上げを行った従業員 1人あたり **5万円**
※上限：1事業者あたり40人（200万円）

その他

奈良県や国が実施する、働きやすい職場づくりに取り組む認証や表彰を受けている事業者を優先

奈良県実施
・社員・シャイン職場づくり推進企業登録
（例）・SDGs企業認証　など
厚生労働省（労働局）実施
・えるぼし認定　など

詳細は
ホームページに掲載

支給対象者

1.中小企業基本法第2条に掲げる中小企業者、小規模企業者および個人事業主
2.法人税法別表第2または別表第3に該当する一般社団法人等

ただし、国、県または市町村が実施する、給与等の支給額にかかる負担を軽減することを主な目的とした補助金等の交付を受ける事業所を除く
※キャリアアップ助成金の一部、介護・障害福祉・医療分野の賃上げ支援事業 など

賃上げ対象従業員

県内事業所で常時雇用する正規及び非正規労働者
(週所定労働時間20時間以上)

正規雇用労働者　：**基本給**を引き上げ
非正規雇用労働者：**時間給**を引き上げ

提出書類等

・労働条件通知書または雇用契約書
・賃金台帳（賃上げ前後の賃金が確認できるもの）
・認証制度の証明書（該当者のみ）　など

申請受付期間

令和8年
8月3日(月)～10月31日(土)

01 申請（8月～10月） ▶ 02 審査（～11月） ▶ 03 給付（12月(予定)）

申請方法

電子申請のみ
※紙での申請はできません

問い合わせ先

奈良県中小企業等
賃上げ促進事業事務局
（令和8年7月27日OPEN）
080-9875-5936
受付時間：平日9:00～17:00
（休日・年末年始を除く）

詳細は決まり次第、随時ホームページにてお知らせします

奈良県 Nara Prefecture

奈良県主催

約9,000本の講座
×
企業あるいは申込ご本人に合わせた学習支援

選ぶ・学ぶ・活かすまで
あなたを支援

eラーニング受講者募集!

オフライン学習も可能

マイページにダウンロードしてオフライン環境下で学習可能

※但し、録画公開されたばかりの授業はダウンロードができません

- 奈良県内企業にお勤めの方向け
- 企業一括申込にも対応
- PC・スマホからでも学習可能
- 修了証発行可能
- 受講料無料

学習支援の特長

選ぶ

企業※やあなたの目標・課題に合わせて、約9,000本の講座から最適な学びを一緒に考えます。
※企業一括申込の場合

学ぶ

リマインドや督促だけでなく、学習の進み具合や悩みに応じて、再開支援します。

活かす

学びを仕事やキャリアにつなげ、成長と成果を一緒に振り返ります。

個人の目標や企業の人材育成方針に応じて、講座選びから学習の継続、成果の活用・振り返りまで支援します。

募集概要

対象者

奈良県内企業にお勤めの方

※個人・企業いずれも申込可。
企業申込は、責任者が受講者分をまとめて申し込みます。

受講期間

（第１クール）2026年10月～2026年12月（予定）
（第２クール）2026年12月～2027年２月（予定）
※受講は原則として１クール（３か月）です。

定員

各クール300名（予定）
※定員になり次第、受付を終了します。

こんな方におすすめ！

- スキルアップしたい
- DXや生成AIを学びたい
- キャリアアップを目指したい
- スキマ時間を有効活用したい

こんな企業におすすめ！

- 人材育成方針を相談したい
- 育成ニーズに合う研修を探したい
- 社員の学習習慣を定着させたい
- 修了証を人事評価に活用したい

申込みは専用サイトから

QRコードを読み取るか
下記キーワードで検索！

奈良県　オンライン学習

お問い合わせ　奈良県オンライン学習促進事業事務局　（みらい株式会社）
MAIL：consul_div@go-mirai.jp
（受付時間／平日9：00～17：00）
※土日祝・年末年始除く